
あのぉ～・・・よく判らない世界へ飛ばされたんですけど。てか夢の管理人って何ですか！？

mn.

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

あのおゝ・・・よく判らない世界へ飛ばされたんですけど。てか夢の管理人って何ですか！？

【Nコード】

N8963S

【作者名】

mn・

【あらすじ】

ちよつと変わった主人公・俺は、ある日良く判らない人・夢の管理人（自称）に意味不明な世界へ連れ去られました。

その、よく判らない世界には、よく判らない人々で埋め尽くされた・・・と。

ふざけんな糞共め！！！！

これは、よく判らない世界でおきた、よく判らない話。

ブログ@

@

朝目が覚めて、真っ先に思い浮かんだのは、夢のこと

@

ちよっぴり、残酷だったもので、今思い出すと鳥肌が立ちそうで怖い。

今日は、西高校は休み。休校。うえーい。万歳。

すみません。微妙なテンションで上記が形成されました。

とはいったものの、やることがないので、再び布団の中へもぐりこむ。

眠くありません。はい。ええ、全くねむくない。

眠くないのはいいが、今度は腹が減った。

「なーんか、あったような氣イするけどなあ・・・」

そつつばやいて、冷蔵庫の中を探ってみるのはいいが、一寸先は、

・

・

・

・

「てってやんでいッ」

だッ誰だッ！冷蔵庫の中に歪なゴキブリを入れたのはッ！本物だったら死ぬ。

「あつれー？起きちゃった？」

・

「だだだだだだ誰ッ？！」

「あたし？やっだー！夢の管理人よ」

「は？」

何・・・？この人誰ですか？ねえ。誰君。誰得？

「今日、君の夢、見させてもらったよ？」

「ねえ・・・俺・・・人見知りなんです（泣）」

「あらあら・・・」

「あらあら・・・じゃねえよ！誰だ！

「誰ですか・・・（涙）」

「ふー。情けないわねえ！じゃ、改めて」

彼女は大きく息を吸った。

「君の夢の管理人、夢想 夢力よっ！」

「む・・・むそー ゆめか？」

「そ。夢想 夢力よ！」

長めのツインテールに、DS系少女。萌えラノベのパターンっぽくてなんか嫌なんですけど。ねえ。

・・・というか、明らかに君、年下でしょう。

「な・・・何歳？」

「あたし？13歳よ！多分・・・君たちの世界では、中一かしらねっ？」

「はい・・・そうです・・・」

中一のわりには、身長が高い気がする・・・。

「ねえ、君は誰？」

「え？俺のこと知らないで来たの！？」

「うん。コレも神からの指令よ」

「指令・・・？まあいいや、俺は佐々部 棗です」

「ささべ・・・なつ・・・め？」

「はい」

「変な名前」

「ひどい」

さらっといわないで頂きたい。というか、貴方のほうがおかしいんじゃないっすか？

「棗くん」

「何ですか？」

「何で、私がここに来たか判る？」

「いや・・・わかりません」

「君を、夢の中へ引き擦り込ませるためだよ」

夢力さんはニタリと笑う。

信じられないが、どうやら本当のようだ。

念のために言っておくが、俺は最初からこの出来事を夢だと思っている。

「おや、君は僕の映す出来事を疑っているな・・・？」

「どういでもいいことなんですけど、一人称をまとめてくださいませんか？」

「な・・・君にしてはえらそうじゃないか・・・ッ。まあ・・・それもそうだな、これから、夢想 夢力の一人称は、僕だ」

「うん。判った」

「で、君は実を言つと、疑っているだろう？」

「うん・・・。まあ、97%くらいは疑っています・・・」

「あとの3%は？」

「ちよつと信じてます」

「・・・ふーん」

え！? 「ふーん」なの?! 「あらそう・・・」 じゃなくて、「ふーん」
つて! ちよつと・・・!

「というわけで・・・行くわよ!!!!!!」

「は・・・はい!」

こうして、俺と夢力の冒険が始まった。

よく判らない物語の幕開け

プロローグ 了

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8963s/>

あのお～・・・よく判らない世界へ飛ばされたんですけど。てか夢の管理人っ

2011年10月9日00時22分発行